

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	東京税関晴海庁舎(11)設計その2業務
業務概要	基本設計及び実施設計において実施した当該施設の設計意図を工事請負者に正確に伝える業務
契約担当官等の氏名 並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 下保 修 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契約年月日	平成23年 4月28日
契約業者名	株式会社 都市環境設計
契約業者の住所	大阪府大阪市浪速区恵美須西二丁目14番30号
契約金額	1,333,500円(税込み)
予定価格	1,333,500円(税込み)
随意契約によることとした理由	<p>農筑事国内研修生宿泊棟耐震改修設計外業務は平成22年度に簡易公募型プロポーザル方式により設計者として特定された株式会社都市環境設計東京事務所が基本設計及び実施設計を実施した。</p> <p>本業務は、国土交通省告示第15号(平成21年1月7日制定)の工事施工段階で設計者が行うことに合理性がある実施設計において、設計意図を正確に伝えるための質疑応答・説明、工事材料・設備機器等及びそれらの色・柄・形式等の選定に関して設計意図の観点から検討、助言等を行う業務(以下「設計意図伝達業務」)であり、東京税関晴海庁舎に係る工事の実施において、工事請負者との打ち合わせや設計図書を補完する説明図及びデザイン詳細図等の作成、設計意図の伝達に係る施工図の確認及び仕上げ材料の色彩計画書を作成するものである。</p> <p>本業務は、東京税関晴海庁舎に係る設計業務において全体の調整とりまとめを行った設計者以外に知り得ない情報である設計意図のうち、設計図書のみでは表現しづくせないものについて、工事施工段階において工事請負業者等に正確に伝えるものであることから、設計業者がこれを行う必要がある。</p> <p>また、東京税関晴海庁舎に係る設計業者については、設計内容の確定後でなければ設計意図伝達業務の内容及び必要業務量を確定できなかったところ、設計業務が終了し、設計者と協議のうえ設計意図伝達業務の必要業務内容を確定したことから、当該設計者と随意契約を締結するものである。</p>
業務場所	東京都中央区晴海4-6-29
業種区分	建築関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成23年 4月29日
履行期間(至)	平成23年 5月31日
備考	<p>適用法令</p> <p>会計法 第29条の3第4項</p> <p>予算決算及び会計令 第102条の4第3項</p> <p>入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx)にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。</p>